



練馬区立石神井東小学校

学校便り

令和元年度学校評価号

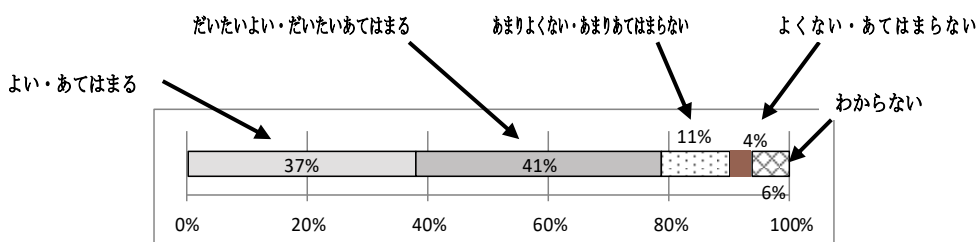
校長 赤尾 眞司

保護者、地域の皆様には、今年度も学校評価アンケートにご協力をいただき、ありがとうございました。遅くなりましたが、集計しました内容につきまして報告させていただきます。また、12月に実施しました児童アンケートの結果も分析して、教育活動に生かしていこうと考えています。自由意見につきましては、公表は控えさせていただきましたが、貴重なご意見として生かしていこうと考えています。学校評価の結果を参考にして、令和2年度も一層充実した教育を推進してまいります。ご理解とご協力をお願いいたします。

【保護者・学校評議員による学校評価】

1 評価者 ・保護者+学校評議員 計162名回答 *回収率50%

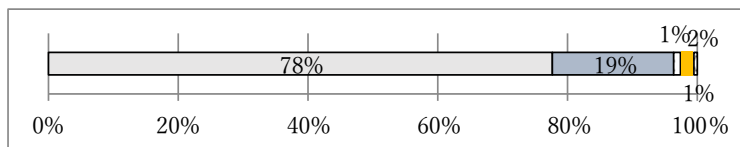
2 評価基準



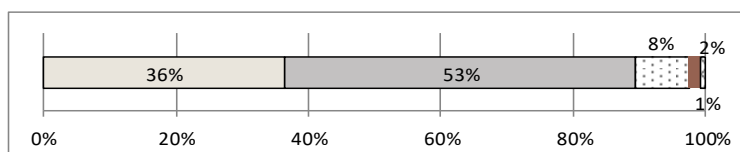
3 評価結果

(1) 豊かな人間性を育てるについて

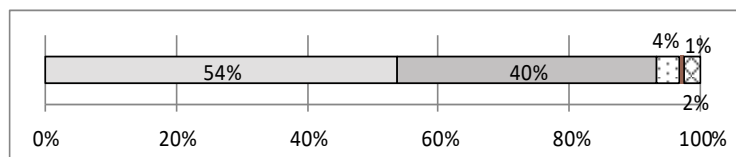
① 子供は、楽しく学校に通っていると思いますか。



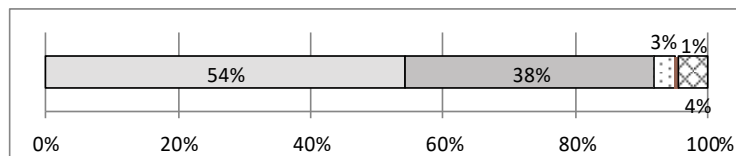
② 子供は、あいさつや返事をしっかりと行い、学校や学習の決まりを守って生活していると思いますか。



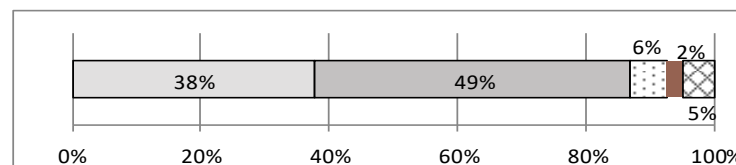
③ 「少人数指導」「異学年齢児童や地域の方との交流」「読書教育」「石東句会（俳句作り）」などを行い、子供たちの豊かな感性や創造性を育てていると思いますか。



④ 「清掃活動」「作品の掲示」「栽培活動」などを行うことで、きれいである学校環境づくりにつとめていると思いますか。



⑤ 「道徳教育」「望ましい生活習慣の育成」「いじめ防止の指導」を継続して行い、子供たちの道徳性や豊かな心を育てていると思いますか。



○②あいさつや返事をしっかり行う、と④子供たちの道徳性や豊かな心を育てる項目で、「よい・だいたいよい」が昨年より、3～6ポイント下がりました。その他の項目は昨年度とほぼ同じ評価でした。

◆「豊かな人間性を育てる」の5観点では、概ね高い評価をいただいています。特に「子供が楽しく学校に通っている」の項目で毎年評価をいただいたことはうれしいことです。これからも、子供たちが学校に行くのが楽しいと感じられる学校づくりを進めて参ります。

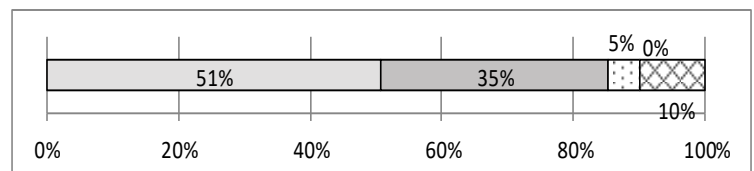
◆本校では、教育活動全体を通して、心豊かな子供に育ててほしいと願い、児童の自己肯定感や自尊感情を育むよう、教育活動を進めています。また、いじめの防止や友達を大切にする児童を育てていくために、年3回のいじめ防止の取組を中心に、全校体制で取り組んでいます。今年の評価を受けて、さらに取り組み内容を工夫、充実させ、学校・子供・家庭が連携して「いじめゼロ・不登校ゼロ」の学校を目指して参ります。

◆記述の中で、「いじめ」に関して「仲間外れや意地悪をいじめと理解していない」というご指摘をいただきました。「自分がされて嫌なことはしないということも教えてほしい」というご意見を大切に、保護者や地域の方との連携を密にして、対応していきたいと考えます。

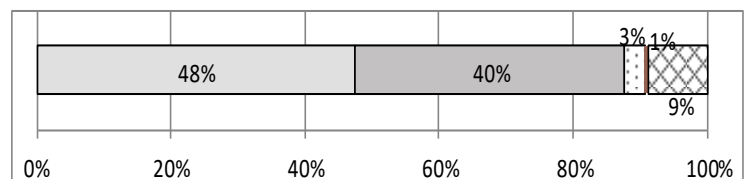
◆代表委員会によるあいさつ運動を月1回一週間ずつ実施しています。週目標にもあいさつや返事に関する内容を含め指導を行っています。登校班でのあいさつが出来ないというご意見もいただきました。いつでも進んであいさつがしっかりできる子供に育てていきたいと考えています。

(2) 学習指導の充実を図るについて

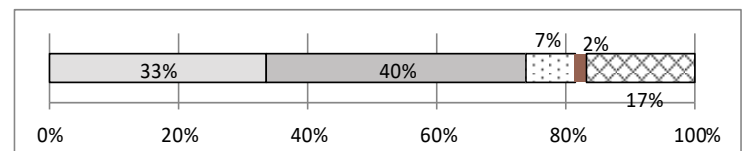
⑥ 教職員は、「授業研究」や「授業の工夫」を熱心に行い、自らの授業力の向上を図っていると思いますか。



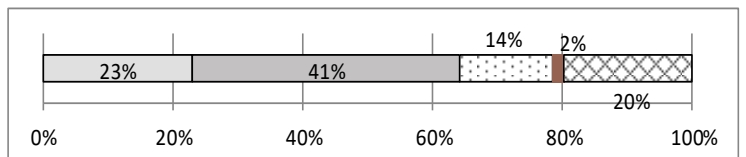
⑦ 「全学年での算数の少人数授業」「外国語活動のチームティーチング」「放課後学習教室」「サマースクール」等、指導方法を工夫して、学力の向上を図っていると思いますか。



⑧ 一人一人の子供の状況（学習面・生活面）を良く理解して授業に生かしていると思いますか。



⑨ 「アニメを活用した教育活動」「オリンピック・パラリンピック教育」「ICT教育」「特別支援教育」「外国語活動」等の特色ある教育課題に取り組んでいると思いますか。



○学習指導に関しては、⑥授業力の向上は86%が「よい・だいたいよい」で、昨年より1ポイント、⑦指導方法の工夫は、88%が「よい・だいたいよい」で、昨年より2ポイント上がりました。

⑨特色ある教育課題に取り組むは「よい・だいたいよい」が64%で、昨年より10ポイント下がり、「わからない」が20パーセントと大幅に増えています。「具体的な指導方法が分からない」というご意見もあり、教育活動を広く周知していく必要があると考えています。

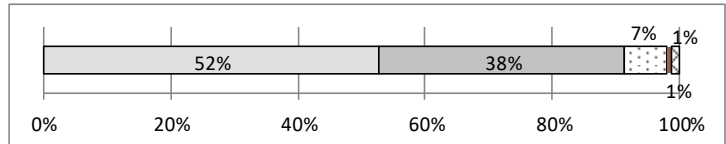
◆昨年度までの研究を継承して、新しい学習指導要領で示された「主体的・対話的で深い学び（アクティブ・ラーニングの視点）」を重点目標として、子供と一緒に授業をつくる視点を大切にした授業改善に取り組んでいきます。

◆児童の表現力を育て、その上で思考力を伸ばせる授業展開を工夫していきます。そのために、話し合い活動を学習の中に取り入れています。

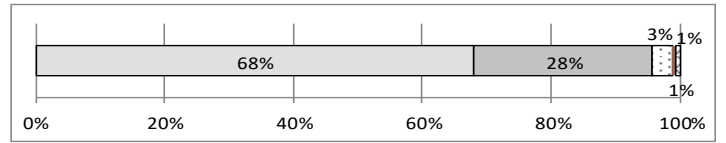
◆子供たちの学習意欲を高め、学習に集中できる態度を育てるために、少人数指導やチームティーチング、放課後学習、個別指導等の指導形態の工夫や、個に応じたきめ細やかな指導を継続していきます。また家庭学習や学習規律の定着にも努めていきます。

(3) 体力の向上・健康の保持増進について

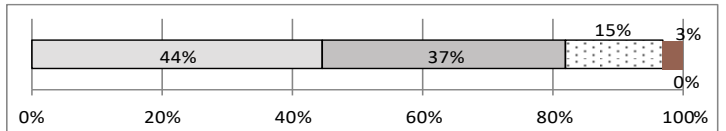
⑩「体育授業の充実」「体力テストの活用」「水泳指導」「持久走やなわとびの取組」等を通して、子供たちの健康や体力の向上を図っていると思いますか。



⑪「日常の安全指導」「避難訓練」「交通安全教室」「セーフティ教室」「安全安心ボランティア」などを学校・保護者・地域が協力して行って、子供たちの安全を守っていると思いますか。



⑫子供は、生活リズム（早寝・早起き、朝ご飯、運動）を意識して生活していると思いますか。

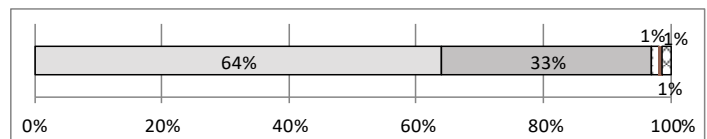


○⑩健康や体力の向上、は「よい・だいたいよい」が昨年より1ポイント下がりました。⑪子供の安全を守る、⑫生活リズムの意識は昨年と同じ評価でした。

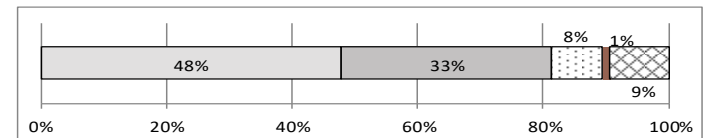
- ◆健康や体力の向上は、今年度も課題として取り組み、全校で縄跳びを実施してきましたが、なかなか効果が見られません。次年度も、全校での運動に継続して取り組んでいきます。
- ◆安全を守る学校を推進するために、毎月の安全指導や避難訓練、セーフティ教室等を活用して、防災・防犯教育を推進していきます。「自分の身は自分で守る」を意識させる指導を進めています。
- ◆本校では、9月と1月に「元気いっぱいカード」を実施しています。生活リズムに関してはご家庭とも連携して一層の定着に努めて参ります。毎日の声かけをお願いいたします。

(4) 地域と連携について

⑬「学校公開」「保護者会」「個人面談」「運動会や学芸会などの学校行事」「学校・学年だよりの発行」「ホームページへの学校情報の掲載」などを行い、開かれた学校づくりを推進していると思いますか。



⑭「青少年育成委員会」「PTA」「町会」などの活動に参加、協力し、地域との交流を深めて、子供たちに地域を愛する心の育成を図っていると思いますか。

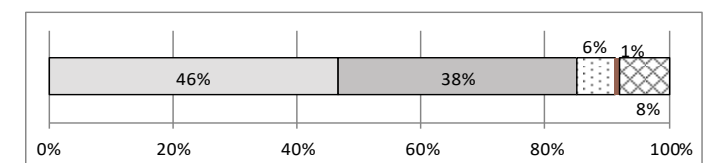


○⑭地域を愛する心の育成は、「よい・だいたいよい」が昨年より3ポイント下がりました。

- ◆運動会や学芸会等の学校行事だけでなく、学校公開、道徳授業地区公開講座等、多くの保護者や地域の方にご来校いただいています。また、学校・学年だよりの発行、HP等を通じて、教育活動の発信にも努めています。次年度も、保護者や地域の皆様にとって開かれた、来校しやすい学校づくりを進めて参ります。

(5) 「小中一貫教育」について

⑮「リトルティーチャー」（中学生が先生になって教えてくれる）「吹奏楽部による演奏の鑑賞」などを行い、石神井東中学校との交流を図ることで、小・中学校間での接続を十分に図っていると思いますか。



○「よい・だいたいよい」が84%で、昨年より1ポイント下がりました。

- ◆本校は石神井東中学校、富士見台小学校と連携して、小中一貫教育を推進しています。今年度も中学生によるリトルティーチャーや、演劇部の演劇を鑑賞する等の連携を実施しました。
- ◆記述意見をたくさんいただきました。一つ一つに紙上ではお答えできませんが、貴重なご意見として、次年度の教育活動の参考にさせていただきます。
- ◆体育の授業についてのご意見をいただきました。次年度の改善に向けて検討してまいります。
- ◆南が丘中学校との交流については、課題としていきます。